

# 「セントラルパーク 奇跡の復興プロジェクトと公園経営」

～バーロー女史 NY セントラルパークを語る&シンポジウム～

今日の都市公園には、緑だけではなく、アート、ビジネス、教育、福祉などとの連携を通じて、市民・事業者・行政等が力をあわせて、新たな魅力を育む手法が求められている。米国ニューヨーク市のセントラルパークでは、1980年代から官民共同の管理財団が設立され、柔軟な公園経営によって独自の公園文化が生みだされてきた。今日ではNPOや事業者なども加わり、特定財源の仕組みを活用して、更なる公園経営が進められている。

荒廃の危機から、世界に冠たる公園への再生をなしとげた、初代セントラルパーク管理官兼管理財団理事長で、『Rebuilding Central Park』（訳書『よみがえるセントラルパーク』）の著者エリザベス・バーロー・ロジャース女史を招へいし、公園経営により復興から独自の公園文化を育ててきたセントラルパークのとりくみについての講演会を開催する。講演と専門家を交えた第二部のシンポジウムを通じて、これからの公園経営のあり方について考えたい。

## 【内容】

※CPD 登録申請中

- オープニングコンサート 大阪チェンバーオーケストラ  
セントラルパークと日本の自然美を伝える  
スライドショーと音楽演奏（ビバルディ「四季」、唱歌）
- 基調講演「セントラルパーク 奇跡の復興プロジェクトと公園経営」  
エリザベス・バーロー・ロジャース  
(ランドスケープ研究財団理事長、初代セントラルパーク管理官兼管理財団理事長、)
- シンポジウム 「セントラルパークに学ぶ公園経営」  
【パネラー】
  - ・エリザベス・バーロー・ロジャース
  - ・小河保之（大阪府副知事）
  - ・進士五十八（元東京農業大学学長）
  - ・赤澤宏樹（兵庫県立大学自然・環境科学研究所准教授）  
【コーディネーター】
  - ・若生謙二（大阪芸術大学教授、日本造園学会関西支部長）

日 時 平成 25 年 9 月 9 日（月）13 時～17 時 00 分

場 所 大阪歴史博物館 4 階 講堂 大阪市中央区大手前 4-1-32 TEL：06-6946-5728

参加者 270 名（予定）：【※先着順】

参加費 一般 1000 円 学生 500 円

※ シンポジウム終了後に交流会を予定しておりますので、参加ご希望の方は参加申込書に記入の上お申込下さい。

主 催 「これからの公園経営を考える集い」実行委員会

・（公社）日本造園学会関西支部・（一社）ランドスケープコンサルタンツ協会関西支部・大阪都市公園協議会

協 力 大阪府公園緑地技術者協議会、（財）国際花と緑の博覧会記念協会（調整中）

後 援 国土交通省近畿地方整備局、大阪府、大阪市、堺市（調整中）

## ■シンポジウム・交流会参加申込書 【※先着順】

申込書に記入の上、FAXで8月20日（火）までにお申込下さい。FAX06-6373-9370

場 所	所属	氏名	連絡先
シンポジウム 《大阪歴史博物館 4 階 講堂》 13：00～17：00 参加費：一般 1000 円 学生 500 円 大阪市中央区大手前 4-1-32 TEL：06-6946-5728			
交流会 《プリムローズ大阪”羽衣“》 18：00～20：00 会費：一般 3500 円 学生 1500 円 大阪市中央区大手前 3-1-43 TEL06-6941-1232			

【申し込み先】実行委員会事務局（CLA 関西支部事務局（株）ヘッズ内 担当：田中康、村尾）

大阪市北区浪花町 12 番 24 号 〒530-0022 電話：06-6373-9369